

# 大阪府中学生バドミントンダブルス大会におけるコロナウイルス感染対策

大阪府中学生バドミントンダブルス大会開催にあたり、以下の対策を講じながら運営いたします。

## (1) 開催方法（運営等に関すること）

- ・入場できるのは、出場選手、引率者のみとします。  
（ただし、引率者（監督を含む）は各学校・チーム2名までとし、**1ペアの場合は1名のみとする**）
- ・参加選手・引率者は協会HPから「健康観察カード」をダウンロードし、記入のうえ、大会当日持参していただきます。（忘れた場合は棄権とみなします）
- ・引率責任者は、協会HPから「健康観察カード集計用紙」をダウンロードし、氏名等を記入のうえ持参し、当日記入事項を記入のうえ、健康観察カードと一緒に提出していただきます。（忘れた場合はチーム全体を棄権とみなします）
- ・会場に入る前に全員が検温・消毒をしていただきます。
- ・**協会HPに掲載するタイムテーブルを見ていただき、集合時間より前に会場に入ることはやめてください。**
- ・競技中はフロア入り口の扉は開放します。
- ・表彰式はマスク着用で行います。
- ・出場ペアがすべて負けたチームは、審判のお手伝いを除き速やかに会場を出ていただきます（本部運営校を除く）。
- ・昨年度の中体連の大会において、許可なく入場しようとされる方が見受けられたので、会場入り口にてIDカード（名札）を配布します。常時首から下げて、見えるようにしてください。またお帰りの際には必ず返却をお願いします。（前回協会大会にて持ち帰られた方や落とされた方がいたようで数個紛失しています）  
（ただし、中学校の教員（顧問）は中体連の大会と同様、学校名と名前が入った学校長作成のIDを身につけること）
- ・チームで4月2日以降（4月16日試合の者は4月9日以降）に感染者が出た場合は、本部に連絡を入れてください。その場合は誠に残念ではありますが、その**チームペア**は棄権とします。
- ・チーム内に4月2日以降（4月16日試合の者は4月9日以降）コロナウイルス感染症の濃厚接触者が出た場合、その選手を棄権とし、その他の選手の参加の可否については、チームとして検討していただき、責任ある決定していただくようお願いいたします。

## (2) 競技方法（競技に関すること）

- ・サンアリーナでは、約1時間ごとに換気を行います。
- ・フロアに入る前に全員が必ず忘れないで消毒をしてください。
- ・試合前後の整列は、ショートサービスラインより後ろとし、握手は行わないものとします。
- ・ハイタッチ等の手が合わさる行動は禁止します。
- ・選手は、試合中に大きい声を出すことはしないようにしてください。
- ・応援は拍手のみとし、声を出しての応援をしないようにしてください。
- ・使用後のシャトルを再使用する場合、消毒作業は本部で行います。
- ・試合後は、すぐに手洗いをしてください。
- ・シャトルの受け渡しについては、ラケットで行うようにしてください。

### (3) その他について

- ・引率責任者は選手の体調を把握し、体調がすぐれない選手を引率してこることのないようにしてください。体調のすぐれない選手には無理をさせず、試合を棄権させてください。（今大会は棄権によるオープン試合は行いません）
- ・手洗いと消毒を励行してください。
- ・試合中の選手をのぞき、会場内ではマスクを必ず着用してください。引率者の方も必ずマスク着用をお願いします。試合終了後は速やかにマスクを着用してください。
- ・会場内応援席は、事前に指定された場所を、間隔を空けて使用してください。
- ・保護者等が会場に来られない関係で、各チーム引率責任者の判断でビデオ撮影等を行う可能性があることをあらかじめご承知ください。撮影する際は、対戦相手に必ず了解をもらってください。
- ・今大会にて、コロナ感染者が確認された場合は、速やかに保健所等関係諸機関に連絡します。すべての参加者は、保健所等関係諸機関のその後の指示に従っていただきます。